SDGsとは?

SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略称であり、一般的に「持続可能な開発目標」と訳されています。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

SDGsは発展途上国だけでなく、先進国においても取り組む必要があるユニバーサル(普遍的)なものであり、経済・社会・環境の三つの側面を不可分のものとして調和させる統合的な取組として策定されています。



